

# 動物の歯の役割

動物の歯には、食べ物を噛み砕くという人間と同じ役割のほかに、物をくわえて運んだり、敵を攻撃して獲物をつかまえたり、身をまもる武器としての役割があります。また、動物の歯は食べ物と密接な関係があり、主に何を食べるかによって大きく3つに分けられます。

## 肉食動物の歯



とがってる

肉を主食とする肉食動物は、肉を引き裂いたり、骨もかみ砕いたりする必要があるので、すべての歯がとがっています。敵を攻撃するときにかみつきの離さない力も必要なので、あごの力も非常に強くなっています。

## 草食動物の歯



まったいら

草などを主食とする草食動物は、草を引きちぎったり、すりつぶしたりできるように、平らな歯をしています。硬い草も時間をかけてゆっくりとすりつぶせるような形をしています。

## 雑食動物の歯



とがってるとまったいら

肉や草、また木の実でも何でも食べる雑食動物は、肉食動物と草食動物の歯の特徴をあわせもっています。人間も何でも食べる雑食動物の仲間です。どの歯がどんな特徴を持っているかよく観察してみましょう。

### 歯医者さんからのメッセージ

鏡を見て、自分の歯を観察してみましょう。前歯は薄く、かみ切るのに役立ちます。奥歯はすりつぶせるよう平らな形をしています。前歯は前歯の、奥歯は奥歯の役割がそれぞれあります。全体をバランスよく使うことで、かみ合わせもバランスが取れるのです。偏ったかみ方にならないよう注意しましょう。

### 8020

80歳になっても  
20本以上自分の  
歯を保とう